

講義名

ビーム物理学 II

開講学期

単位数 2

担当教員 大見和史 教授

講義のねらい

大強度ビーム強度ではビーム粒子間の相互作用が無視できなくなる。ビーム物理学 II ではビームの多粒子力学的扱いの基礎を学ぶ。

講義計画

1. 粒子間相互作用
2. ウェーク場
3. 平均場近似
4. 非線形相互作用

成績評価

出席およびレポートの結果によって評価する。

テキスト等

参考文献を講義の中で示す。

履修の条件

古典力学、電磁気学の基礎知識を持つこと